

# キャンポリーに行こう

64KC (第64回京都キャンポリー) 情報①

平成29年1月14日発行

いよいよ5年ぶりに、京都中のスカウトが集う第64回京都キャンポリーが開催されます。

新緑のまぶしい「希望ヶ丘」の森は、みんなを待っています。

**期間 平成29年5月4日(木)～7日(日)**  
**3泊4日**

**会場 滋賀県希望ヶ丘文化公園**

野外活動センター キャンプ場

滋賀県蒲生郡竜王町薬師 1178

**テーマ 進め健児 三上山伝説に挑め**

**スローガン スカウト技能を高めよう**

**申込み 平成29年2月18日締切**

申込み方法: 団を通じて所定の申込書に参加費をそえて  
地区へ申し込んでください。

**参加資格** 参加者は開催時、次の通りとします。

- ① 参加隊(ボーイスカウト及び指導者)  
現在、月の輪で4月にボーイ隊に上進するスカウトも参加できます。
- ② ベンチャー奉仕隊(ベンチャースカウト及び指導者)
- ③ サブキャンプ要員(SHQ)
- ④ キャンポリー本部要員(CHQ)
- ⑤ 一般の青少年(保護者の同意書が必要)
- ⑥ その他の団体(スカウトクラブ、ガールスカウトなど)  
障がいスカウトの参加について、参加隊の中での積極的な参加を奨励します。  
スカウトクラブ員の奉仕、ガールスカウトの参加を歓迎します。  
一般の青少年の『体験参加』は大いに歓迎します。



琵琶湖東岸にそびえる三上山。  
三角の美しい姿から近江富士と呼ばれています。



自分の荷物は自分で担う



冒険いっぱいプログラム



班の仲間と協力しよう



新しいことにチャレンジできる



友情をはぐくもう



すがすがしい森の中のサイト



平安時代の武将・依藤太(藤原秀郷)、三上山の大ムカデを退治。

## 三上山伝説とは

琵琶湖に住む龍神一族の娘から「三上山のムカデに苦しめられている」との訴えに、依藤太(たわらのとうた)は退治を快諾し、剣と弓矢を携えて三上山に臨んだ。

すると、山を7巻き半する大ムカデが現れた。藤太はビビること無く矢を射たが大ムカデには通じない。最後の1本の矢に唾をつけ、八幡神に祈念して射ると、ようやく大ムカデを退治することができた。

藤太は龍神の娘からお礼として、米の尽きることのない俵などの宝物を贈られた。めでたし、めでたし。

京都のスカウトは「健児(こんでい)」、平安時代からのノブレスオブリージュの志を受け継ぐ。藤太の勇気を手本にして、三上山の麓でキャンプをし、現代のムカデ退治にいどむ。



# 思い出のアルバム

会場の希望が丘は、5年前にも京都キャンポリーが開催された地。東日本大震災で被災した石巻のスカウトを招いて共に過ごしました。



みんなで歌おう  
こんでい  
「健児」  
京都のスカウト

Youtube で伴奏が聴ける。



## こんでい 健児 (京都のスカウト)

行進曲風に

作詞・作曲：森田康敬



ひかりあふるる ひえいにはえて



われらのきぼうは むねにわくよ



ちかいてもあらたーに さんしのサインー



すすめこんでいきょうとのスカウト

- 1. 光あふるる 比叡に映えて  
われらの希望は 胸にわくよ  
ちかいても新たに 三指のサイン
- 2. 緑うるわし 大空に映え  
われらの力は 胸にわくよ  
おきてを心に 三指のサイン

進め健児 京都のスカウト

進め健児 京都のスカウト